

経営比較分析表（平成29年度決算）

和歌山県国民健康保険野上厚生病院組合 国保野上厚生総合病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	200床以上～300床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	11	-	訓	救へ
人口(人)	建物面積(m ²)	不採算地区病院	看護配置	
-	18,938	非該当	10:1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

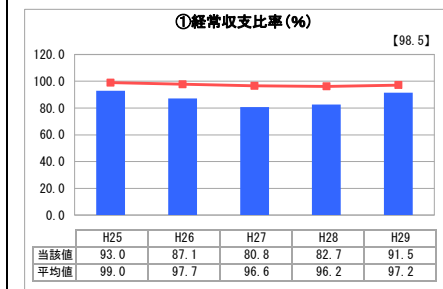
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
100	54	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
100	-	254
稼働病床(一般)	稼働病床(療養)	稼働病床(一般+療養)
92	50	142

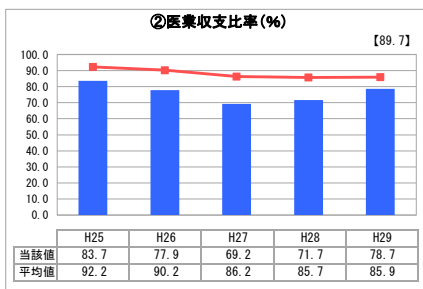
グラフ凡例

- 当該病院値(当該値)
- 類似病院平均値(平均値)
- 【】 平成29年度全国平均

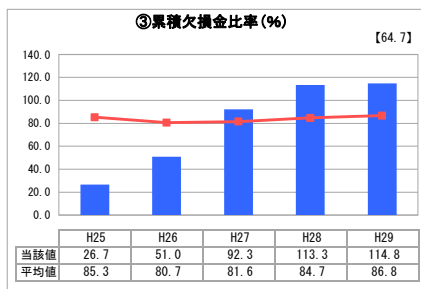
1. 経営の健全性・効率性



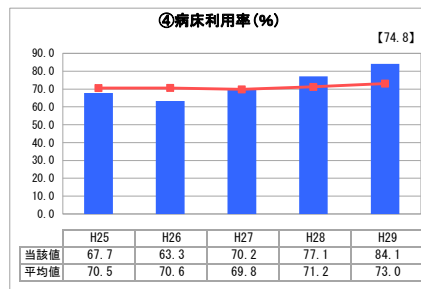
「経常損益」



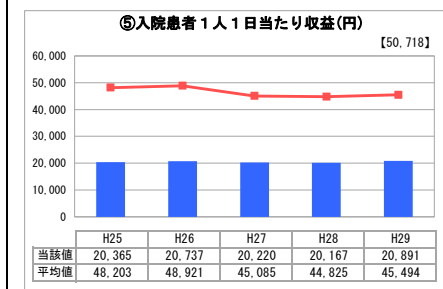
「医業損益」



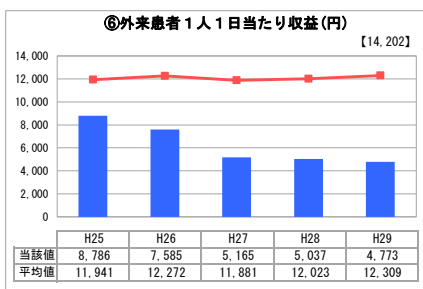
「累積欠損」



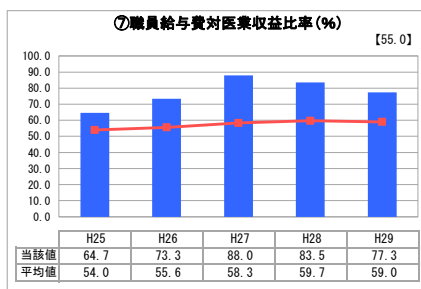
「施設の効率性」



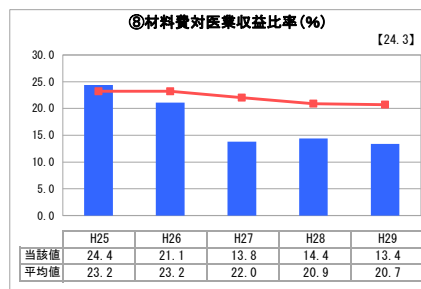
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

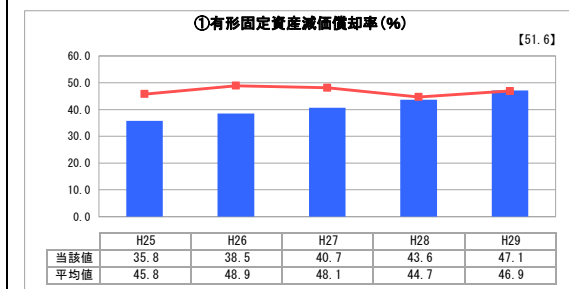


「費用の効率性①」

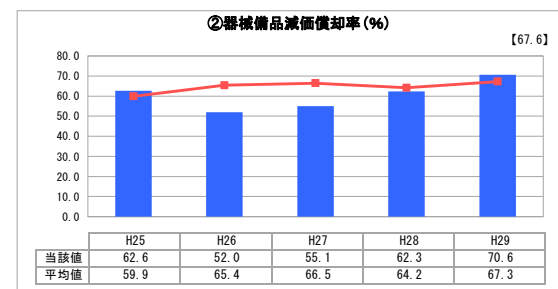


「費用の効率性②」

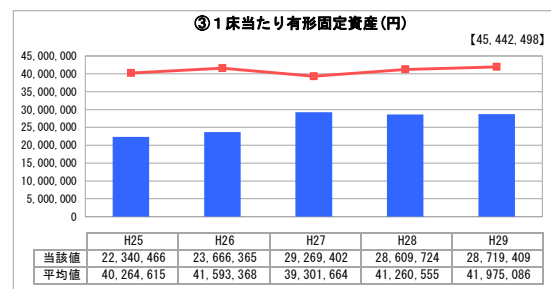
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「器械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

・へき地拠点病院として民間医療機関の立地が困難な過疎地等における一般医療の提供

・救急・精神などの不採算・特殊部門に関わる医療の提供、看護専門学校運営

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

不要な投資等は行わず経営健全化に努めています。平成28年度の医師確保により患者数の増加とそれに伴い収益も向上してきました。また28年12月から算定を開始した地域包括ケア病床の運用が29年度は安定し、収益改善の方向となりました。しかしながら患者1人あたりの単価は未だ全国平均を大きく下回っており、そのため費用の収益に対する比率は逆に全国平均を上回ってしまっています。今後もスタッフ間の連携を更に強化し、一丸となって経営改善に取り組みます。

2. 老朽化の状況について

構築物の更新は24年度の給食施設が最終で、現時点において建物の老朽はありません。医療機器および周辺機器については耐用年数・使用時間等を見て大きな負担とならないよう計画的に更新しています。

全体総括

周辺地域の人口減少もあり、病院を取り巻く環境は年々厳しさを増している状況です。その中で昨年度比で約50%の収支改善を行いました。今後もへき地拠点病院として地域の医療を担っていくことは当然のこと、病院事業の安定した運営に努めていきます。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。